

令和元年度 水道事業・下水道事業 決算のあらまし

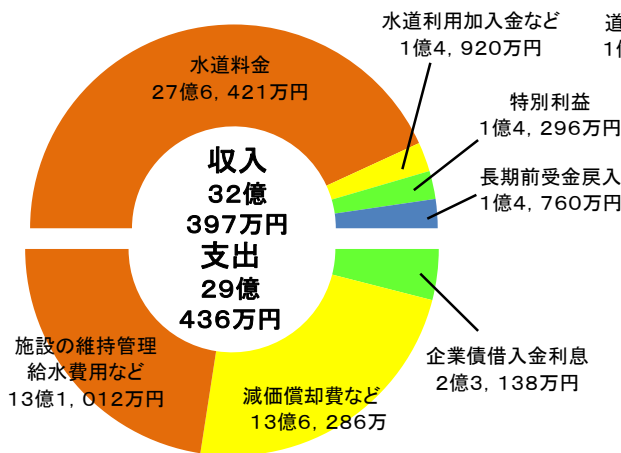
令和元年度の水道整備事業としては、各地区の配水管の布設、中央第1地区（西小学校）に緊急貯水槽を設置し、幌内ポンプ場受変電設備や非常用設備の更新工事等を実施しました。

一方、下水道整備事業では、浸水対策として各地区の雨水管整備、ポンプ場においては糸井中継ポンプ場の受変電設備更新等、下水処理センターにおいては西町下水処理センターの糸井系汚水ポンプ長寿命化対策等を行いました。

水道事業・下水道事業とも、今後も引き続き効率的な財政運営を図りながら、安全で良質な水道水の供給と、環境にやさしい水質保全に努力し、市民サービスの一層の向上に努めてまいります。

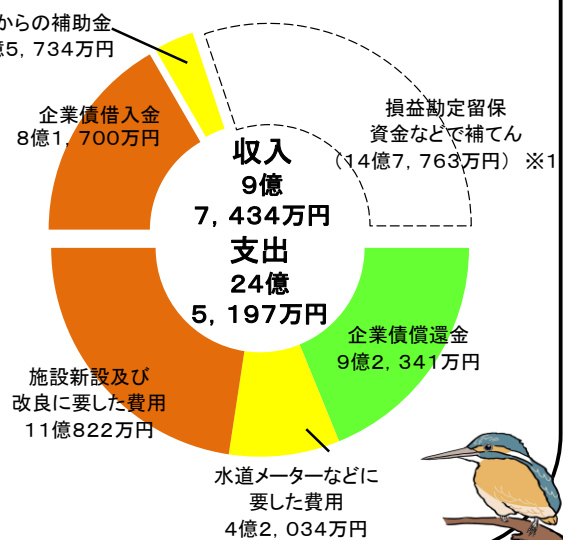
水道水をご家庭に送り届けるための経費とその財源です。

(収益的収支の状況)



水道施設を整備するための経費とその財源です。

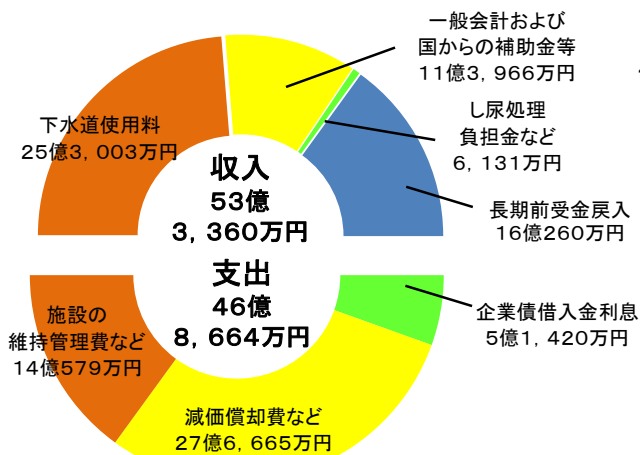
(資本的収支の状況)



水道事業

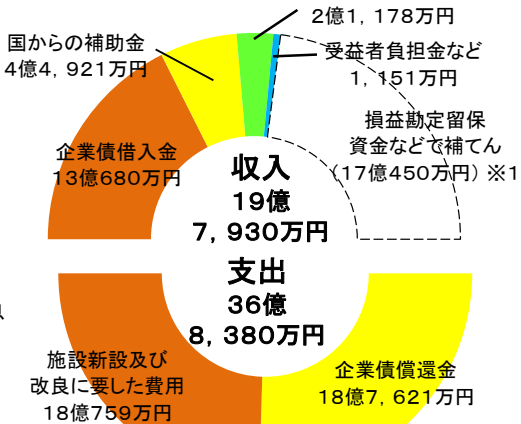
下水道施設の運転、維持管理等に関する経費とその財源です。

(収益的収支の状況)



下水道施設を整備するための経費とその財源です。

(資本的収支の状況)



下水道事業

※1 「損益勘定留保資金など」とは、現金支出を伴わない減価償却費などの企業内部に留保された資金